

【色について】

(1)どんな色を混ぜても作ることができない色をなんというか。(三原色)

(2)《表1》は(1)についてまとめたものである。《表1》の空欄をうめなさい。

《表1》

名前	3つの色(カタカナで)	加法混色 or. 減法混色
色光の三原色	レッド, グリーン, ブルー	加法混色
色料の三原色	シアン, マゼンタ, イエロー	減法混色

(3)色の三要素について, ①～③にあてはまるものをア～ウから選びなさい。

①色合い ②明るさ ③あざやかさ ア 色相 イ 明度 ウ 彩度 ①(ア) ②(イ) ③(ウ)

(4)《表2》は色の種類についてまとめたものである。《表2》の空欄をうめなさい。

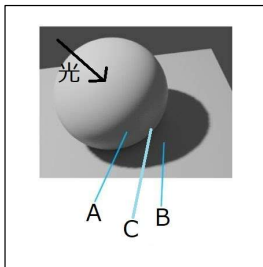
名前	色の説明
無彩色	彩度が低い色(黒, 灰色, 白のみ)
有彩色	無彩色以外
純色	各色相の中でもっとも彩度が高い色
明清色	純色に白を混ぜた色
暗清色	純色に黒を混ぜた色
濁色(中間色)	純色に灰色を混ぜた色

(5)色相環において, 互いに向き合っている色をなんというか。(補色)

(6)①～③に当てはまる色彩対比をア～ウから選びなさい。

①同じ明度の色も, 暗い背景の上では明るく, 明るい背景の中では暗く感じて見える
 ②同じ色相の色も, 背景の色相の違いで, 色相の感じが違って見える
 ③同じ彩度の色も, 低い彩度の背景の中では鮮やかさを増し, 高い彩度の中ではにぶく見える
 ア 明度対比 イ 色相對比 ウ 彩度対比 ①(ア) ②(イ) ③(ウ)

①A～C に当てはまる言葉を答えなさい。



②次の文章で, カッコ内から正しいものを選び丸で囲みなさい。

- (1)白いものはすべての光を(反射 ・ 吸収)する。
 (2)赤いものは赤い色の光だけを(反射 ・ 吸収)する。
 (3)黒いものはすべての光を(反射 ・ 吸収)する。

①	A: <u>陰</u>	B: <u>影</u>	C: <u>反射光</u>	②	(1) (<u>反射</u> ・ 吸収)	(2) (<u>反射</u> ・ 吸収)	(3) (反射 ・ <u>吸収</u>)
---	-------------	-------------	---------------	---	------------------------	------------------------	------------------------

- (1) 日本の春の伝統色を 6 つ答えなさい。
 (2) 日本の夏の伝統色を 6 つ答えなさい。
 (3) 日本の秋の伝統色を 6 つ答えなさい。
 (4) 日本の冬の伝統色を 6 つ答えなさい。

(1)	<u>桜色, 紅梅色, 若葉色, 山吹色, 菫色, 一重梅</u>
(2)	<u>若竹色, 萱草色, 露草色, 薄浅葱, 苗色, 杜若色</u>
(3)	<u>朽葉色, 竜胆色, 栗皮色, 群青色, 柿色, 茜色</u>
(4)	<u>椿色, 白梅色, 千歳緑, 消炭色, 藁色, 朱色</u>